

井上病院附属診療所診療所 個人情報保護方針

当施設では、法人の基本理念に従い、患者さまに最良の医療を提供できるように全職員が努力しています。患者さまの大切な個人情報とプライバシーを保護するため、以下に示す様々な取り組みを行っています。

個人情報とは、氏名、性別、住所、生年月日などに限らず、患者さまの診療録(カルテ)、処方箋、看護記録、健診記録、検査報告書、CTなどのX線画像・報告書、紹介状などのことです。

個人情報管理者は、各施設管理者です。もし、あなたの大切な個人情報が漏洩した場合、もしくは情報が漏洩していると思われる時は、当院受付にお申し出ください。すぐに管理者に報告し、対処いたします。

1. 治療を目的とした個人情報の利用

当施設では、医師、看護師、その他職員が取得した患者様の個人情報は、診療録等に記録され、最良の治療を行うために利用されます。最良の治療を提供できるよう、患者さまの個人情報を他の病院の医師に示して意見を求めることがあります。

2. 病名や病状の告知

最良の治療が継続できるよう、患者さまご本人に病名や病状をご説明いたします。

患者さまには病名を知る権利及び知りたくなければ病名の告知を拒否する権利がありますので、主治医にお伝えください。また、患者さまご本人だけに病名を告知することもできます。

3. 当施設以外の診療所・病院等との連携に利用

患者さまが継続して最良の治療を受けられるよう、患者さまの許可を得たうえで、診療に関する報告書や処方箋のコピーなどを患者さまの治療を引き継ぐ診療所・病院等に対し提供いたします。

調剤薬局、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、居宅サービス事業所との連携の際も、同様の取扱いをいたします。患者さまの病気が、がん等の医学調査、疫学調査などに該当する場合は、患者さま個人が特定されないよう匿名化したうえで、行政機関に報告することがあります。

4. 学会・研究会での利用

患者さまの個人情報が、医師、看護師、その他職員の勉強会等で教育を目的として利用されることがあります。また、患者さまの個人情報が医療の発展を目的として、学会・研究会で利用されることがあります。その際、患者さまの氏名等個人が特定されないよう配慮いたします。また、個人情報を利用する目的で、予め同意書をいただくことがあります。

5. カルテ情報の開示

患者さまご本人からお申し出があれば、原則としてカルテの開示を行っております。カルテ開示のお申込みは、当院受付までお越しください。患者さまの治療の継続に支障等が出る場合には、開示しないことがあります。その決定については、文書にてお知らせいたします。

6. プライバシーの保護

当施設では、患者さまのプライバシーの保護を最重要課題として尊重いたしますが、間違い防止や案内のため、受付、待合、診察室、処置室では個人名をお呼びいたします。個人名でのお呼び出しを希望されない場合は、受付までお申し出ください。

平成 17 年 4 月 1 日制定(令和 7 年 4 月 1 日改訂)

社会医療法人愛仁会 井上病院附属診療所

院長 中嶋一彦